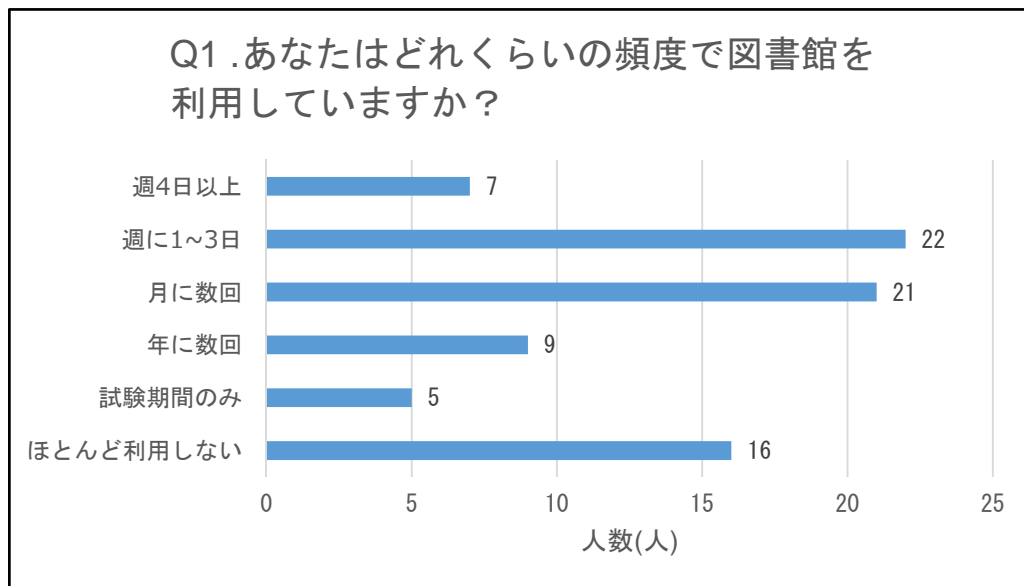


『2017年度 図書館サポーターアンケート』の結果について

私たち図書館サポーターは、図書館利用の実態と要望について知るためにアンケートを実施しました。アンケートの結果とそれに対する図書館サポーター・図書館司書のコメントを以下に記載いたします！

1. 利用頻度



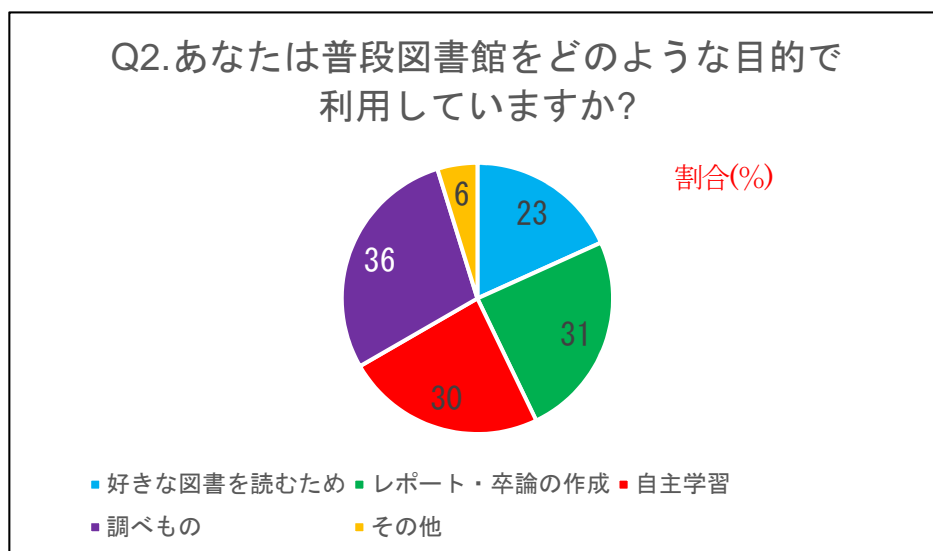
○短大生は利用頻度が少ない傾向があった

→・短大生が使用する教室がA棟・B棟のため、図書館までの距離が遠いことが影響している可能性がある。

○教育学科の学生の利用頻度は多い傾向があった。

○他の学科は利用頻度の傾向が見られず、まばらであった。

2. 利用目的



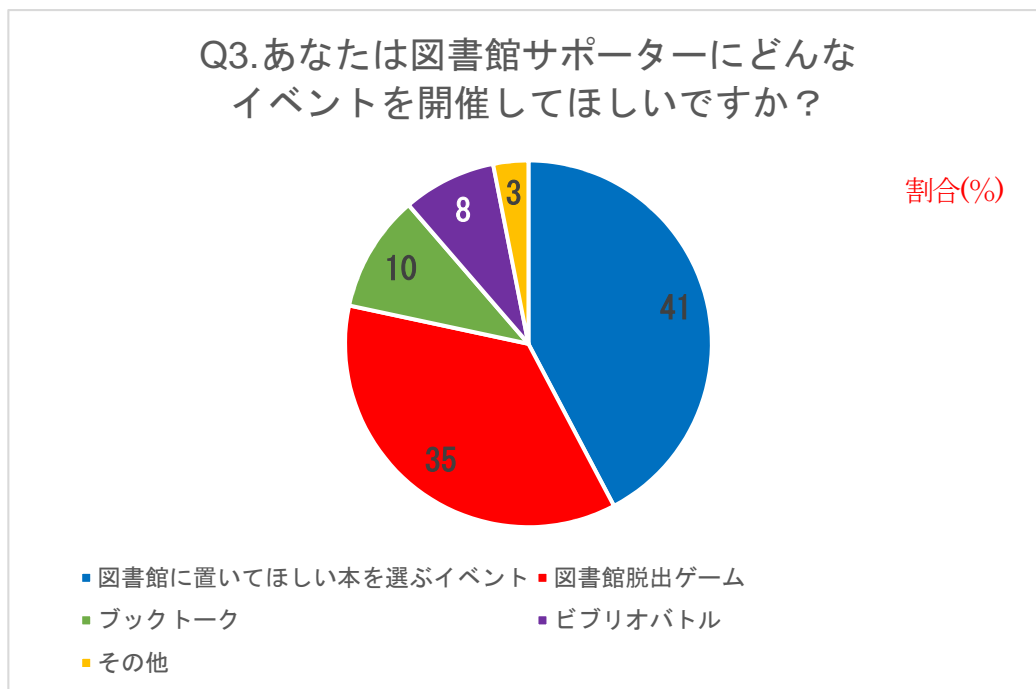
○「2. レポート・卒論の作成」や「4. 調べもの」が多かった。

→・授業に関することで、本を活用するために利用している学生が多い印象を受ける。

○「1. 好きな図書を読むため」が少なかった。

→・娯楽目的で読む本が少ないと思われる可能性がある。

3. サポーターに開催してほしいイベント



○回答数が多い順番で並べたときに、アンケートで並べた選択肢と同じ順番になった。

→・サポーターに対する認知度があまりない可能性がある。

・ブックトーク、ビブリオバトルが何なのか分からないということも考えられる。

○本の内容に関するイベントは求められていないということが分かる結果だった。

4. 図書館サポーター文庫のジャンルで特集してほしいものの有無

○集計して一番多かった意見が、記入例の中の「映画化された本」だった。

→・一度テレビ・映画など、本とは別のメディアで見ているものだと手に取りやすい・とっつきやすいという心理が働いているかもしれない。

○二番目に多い意見がミステリーだった。

→・ジャンルとして確立されているのでまとまった票数になったと思われる。

・また、これを挙げているのが利用頻度の高めの学生であることから、ミステリー作品の蔵書が少ないという不満の表れだと思われる。

・映像化されているミステリー作品も多いため、外れが少ないというのも一因かと。

○小説系を望む意見が多かった。

→・学術系の本よりエンターテイメント系の本を読みたいという思いの表れか？

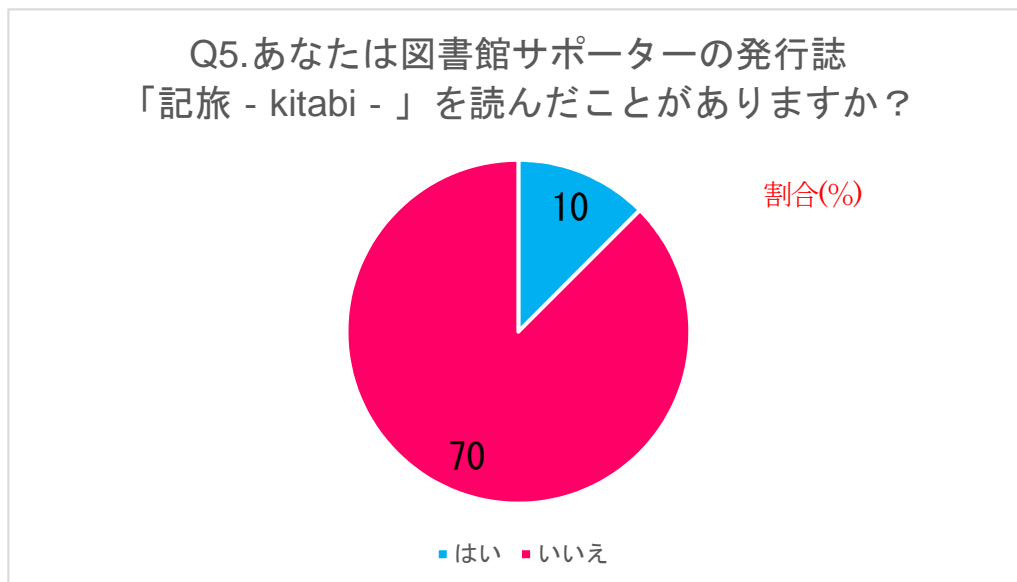
○SF・ホラー・歴史・ファンタジーという回答が多かったこと

→・記入例に SF・ミステリーがあったことから、世の中で広く認識されているジャンルを連想してこれらを挙げた学生が多いと思われる。

○恋愛のジャンルを挙げてくれた学生が男子

→・意外であった。

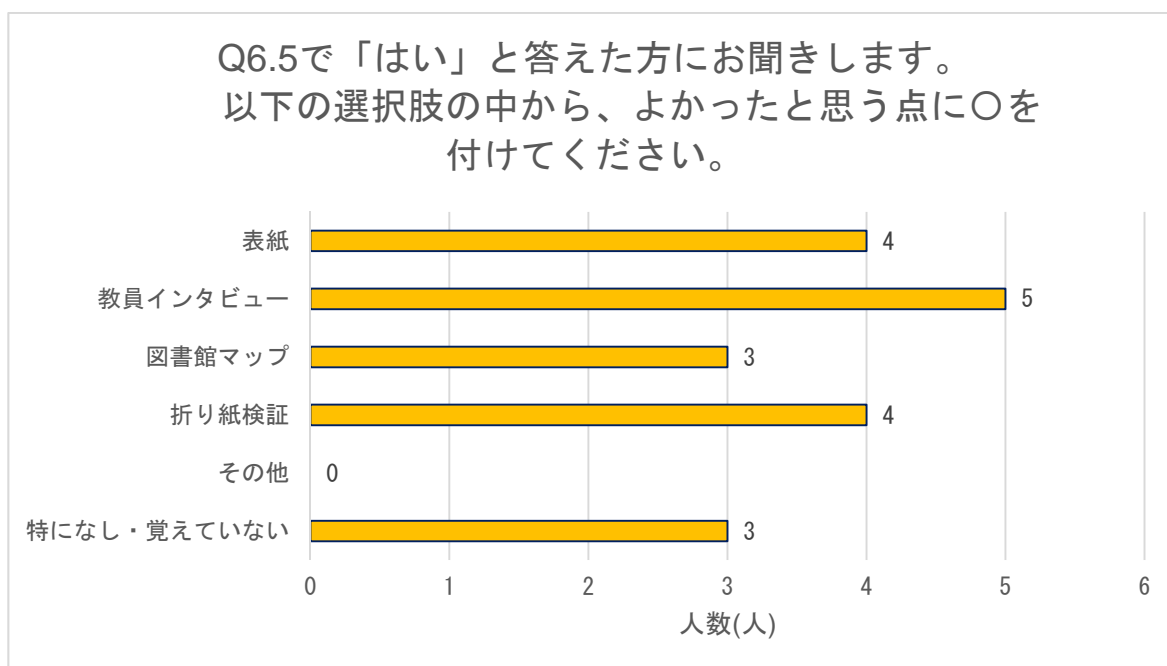
5. 図書館サポーターの発行誌「記旅 - kitabi - 」の既読・未読



○80名の回答のうち、既読者は10名であった。

→・図書館サポーターからの情報発信を強化することが課題であることが分かる。

6. 「記旅 - kitabi - 」を読んだことがある人の中から挙げてもらったよかった点



○教員インタビューが一番多かった。

○特になしも一定数あった

→・もう少し読みごたえのある誌面づくりを心がけたいと思う。

7. 6で○を付けた選択肢についてよかったと思う理由

○親しみやすいといった内容の意見が多い一方で、クオリティ低すぎなどのコメントもあった

→・制作側と読み手とのギャップ（コンセプトが伝わっていない、誌面づくりにかかる時間等のコストの面）があることが批判的なコメントの一番の原因かと思われる。

8. 図書館サポーターへの要望・提案等

以下にその他に書かれた要望への回答を一部載せます

○気軽に本がリクエストできるようにしてほしい・本の種類を増やしてほしい

→図書館各階 OPAC 付近にある希望図書制度をご活用ください。

○「記旅 - kitabi -」の館内マップを各階にも設置してほしい

→「記旅 - kitabi -」内のマップ掲載は、『「記旅 - kitabi -」を片手に図書館内を旅してほしい』という意図を込めております。

片手が塞がり不便かもしれませんが、そうしていただくとその場でマップが確認でき、「記旅 - kitabi -」の宣伝にもなります。

○受付の方々が優しいので嬉しいです。

→ありがとうございます。

これからももっと快適な図書館を目指していきますので図書館のご活用をどうぞよろしくお願いいたします。

【情報メディアセンターからのコメント】

アンケートへのご協力ありがとうございました。読みたい本が少ないというご意見について、娯楽系の小説などが少ないというご意見、として検討させていただきます。

なお、2階の文庫本コーナーや企画展示コーナーには、厳選したベストセラー小説などを配架しておりますので、一度足を運んでみてはいかがでしょうか？ それでも読みたい本がない！という場合には、「学生希望図書制度」を活用して、読みたい本の購入希望を出してみましょう。詳しくは図書館の1Fカウンターへお問い合わせください。

また、OPACで図書を検索する際に、詳細検索の「所蔵館」で「常大校」「智学館」にチェックを入れて検索すると、小説などのヒット件数が多くなり、少々お時間をいただくこととなりますが、常磐大学高等学校・智学館中等教育学校から取り寄せることも可能です。